

国際研究集会のご案内

現在、ドイツのボン大学では共同研究センター「権力と統治—文化横断的アプローチから見た前近代史上の諸形態」が立ち上げられ、その一環として、デトレフ・タランチェフスキ氏を中心とした日本中世史研究プロジェクトが進められています。このプロジェクトで作成中のデータベースについて、ご紹介いただく国際研究集会を開催いたします。

国際研究集会「日本中世史データベースの国際比較」

2021年5月28日（金）15:00～17:00

ウェブ会議システム Zoom を用いたオンライン開催

参加費無料

事前申込制ですので、お申し込みは[こちら](#)からお願いいたします。

【プログラム】

15:00～15:05

趣旨説明

15:05～15:40

シモン・チェルカフスキ氏

（ボン大学研究員、史料編纂所外国人研究員）

「ボン大学の地頭データベース

—由来・現在状態・前途—」（仮）

15:45～16:00

コメント①

西田友広氏（東京大学史料編纂所・准教授）

16:00～16:15

コメント②

田中大喜氏（国立歴史民俗博物館・准教授）

16:20～

質疑

※すべて日本語での報告です。

※ボン大学の関係する方々にもオンラインでご参加をいただく予定です。



（ドイツ・ボン大学）

◎主催：東京大学史料編纂所

◎共催：科学研究費補助金・基盤研究（A）「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」（研究代表者：西田友広氏）

科学研究費補助金・基盤研究（B）「西遷・北遷東国武士の社会的権力化」（研究代表者：田中大喜氏）

◎後援：鹿島学術振興財団研究助成「正保琉球国絵図の研究資源化とデジタルアーカイブの構築」（研究代表者：黒嶋敏氏）